

中 岳



平成7年度熊本市歯科医師会代議員会 第3回親睦ゴルフ大会



熊本市歯科医師会会誌

第91号

目

次

熊本市歯科医師会倫理規範	1
熊本市歯科医師会代議員会	2
熊本市民健康フェスティバル	3
第3回親睦ゴルフ大会	4
新入会員保険診療研修会	6
第14回九州八市歯科医師会役員連絡協議会	7
ビデオ研修会	8
学術講演会	9
Study	添 島 正 和 10
委員会だより	14
かわら版「挨拶文」特集	15
学生時代の思い出	川 崎 正 士 18
学生時代の思い出	林 田 充 成 19
思い出の写真	緒 方 進 20
新入会員紹介	21
スポーツの広場	23
会務報告	24
協同組合だより	27
編集後記	

10月の理事会で、「熊本市歯科医師会倫理規範」が確認されました。今後、新入会員の先生方の資格審議会で説明し御理解いただくことになります。会員全体の指針ともなりますので巻頭言にかえて御紹介致します。

熊本市歯科医師会倫理規範

熊本市歯科医師会は、会員が歯科医師として、人格の尊厳と人間尊重の念を持って、社会に献身し、常にその使命と職責を自覚し、おのれを修め、自ら律する基準として、ここに倫理規範を設ける。

基本理念

- 1 会員は、関係法規や、本会定款、規則を遵守し、専門職として常に研鑽を積み、新しい知識と技術を習得する義務がある。
- 2 会員は、診療にあたり、人間の生命に対し、奉仕と献身の精神を基盤とし、自己の最善を尽くし、職業の尊厳を損なう行為を一切行なってはならない。
- 3 会員は、自己の技術・知識・経験を社会の為に可能な限り提供し、地域医療に協力するとともに歯科医業は会員の相互の和で守るという理念をもつ。

資格審議会指導要項

- 1 会員は、他の歯科医師の行なった診療につき(口頭、文書等で)批判および中傷をすべきではない。
- 2 会員は、診療に際し、親切、丁寧を旨とし、事前にその方法・使用材料・費用等について、十分な説明を行ない、患者の同意を得なければならない。
- 3 会員は、医療法に抵触するような自己顕示的な宣伝・患者誘引の為の広告は慎まなければならない。また、歯科医師としての品位を傷つけるような行為は慎まなければならない。
- 4 会員は、診療時間について地域の会員と協調するように努めるとともに、おおむね午後7時前後に終了することが望ましい。
- 5 会員は、診療時間の変更の場合は、歯科医師会に届け出、再度資格審議会の承認を得なければならない。
- 6 会員は、診療及び納税に関し、不当・不正があってはならない。
- 7 会員は、自己の地位、立場を利用した背任行為があってはならない。
- 8 会員は、各々が主権をもち、本会の委員会に所属し、本会の行なう会議・集会・学会に出席し、又、各支部においても支部行事に積極的に参加しなければならない。
- 9 会員は、患者の疾病に関する守秘義務を守らなければならない。
- 10 会員は、入会金及び会費を定款及び、規則に定めたとおり納入する義務を負う。

医療は医師と患者の相互理解と信頼の上に立っていることは言うまでもない。歯科医師は常に誠意を持って患者に接し、聖職であることを念頭に個人的・社会的使命を果たすよう常に心掛ける必要がある。

入院及び入所者歯科診療へ前進

—平成7年度熊本市歯科医師会代議員会開催さる—

去る9月27日(水)午後7時30分より県歯会館3階大ホールにて標記代議員会が開催された。日歯代議員会報告を兼ねた会長挨拶の後、諸報告がなされ議事に入った。提出議案が全て可決承認された後、入院入所者歯科診療、入会金賦課額内規の変更等について協議された。



協議を重ねる代議員の方々

- 1、点呼
- 2、開会
- 3、会長挨拶 中根俊吾会長
- 4、議長及副議長選出 田中 宏先生
齊藤 健先生
- 5、議事録署名人選出 元島博信先生
河野哲朗先生
- 6、報告
 - 1) 会務報告 菅原 洋 専務理事
 - 2) 庶務報告 古賀 明 常務理事
 - 3) 会計報告 岡田 知久 常務理事
 - 4) 監査報告 宇都宮啓一 監 事

議 事

- 1 平成6年度熊本市歯科医師会(一般会計)才入才出決算の承認を求むる件
- 2 平成6年度熊本市歯科医師会(収益事業会計)才入才出決算の承認を求むる件
- 3 平成6年度熊本市歯科医師共済会計才入才出決算の承認を求むる件
- 4 平成6年度熊本市歯科医師会退職積立金会計決算の承認を求むる件
- 5 平成6年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計決算の承認を求むる件

- 6 平成6年度熊本市歯科医師会入会金会計決算の承認を求むる件
- 7 平成6年度在宅歯科保健推進事業(別途会計)才入才出決算書
- 8 平成6年度長寿の里歯科診療所会計(別途会計)才入才出決算書
- 9 平成7年度熊本市歯科医師会(一般会計)補正予算案の承認を求むる件

協 議

- 1) 県歯共済年金については県歯の結論に従って取り扱う
- 2) 入会金賦課額内規の変更(分割納入の変更)
- 3) 入院及び入所者歯科診療の実施要項と協力者名簿作成
- 4) 市歯倫理規範(案)作成
- 5) 会費の見直しについて(均等割が原則)
- 6) 非会員の入会勧誘の促進
- 7) 銀行の倒産などがあるが、会の資産を分散すべきでないか
→ 肥後、肥後ファミリー、第一信金に各々分散している
- 8) 新聞雑誌等に医療法に抵触するような広告をみるがそれに関してどうか→検討する

順番待ちがでるほどの大盛況

ー第13回熊本市民健康フェスティバル開催ー

10月14日(土)15日(日)の両日、第13回健康フェスティバルが熊本市総合体育館青年会館ホールにおいて開催されました。主催は熊本市、熊本市医師会、医専連でした。医専連には現在13の専門団体が加入し熊本市歯科医師会、県衛生士会、県技工士会も参加活動しています。

まず初日の午前9時半より会場玄関において開会セレモニーが行われ、実行委員長である三角市長が主催者挨拶をされ、砂取小学校の生徒による健康宣言の後、中根会長らによるテープカットがなされました。

このフェスティバルも回を重ねるごとに市民に浸透してきており、今年は天候にも恵まれ昨年を1,000人以上も上回る15,300人余りの方々が足を運んでくださり健康への関心の高さを窺わせました。

今回の健康フェスティバルは「これからの健康、21世紀に向けて」をメインテーマとして行なわれ、各検査相談コーナーは相談者が後を絶たない有様でした。

各検査、相談コーナーは、健康相談、歯科相談をはじめとして薬相談、妊産婦相談、看護相談、栄養相談、リハビリコーナー、在宅ケアコーナー、骨粗鬆症コーナーなどがありました。リハビリコーナー、在宅ケアコーナーなどは例年より若干スペースが広がられました。より良き老後へと長寿社会のニーズに応えるべく、在宅医療へ移行しつつある現状が窺え、実際に市民の関心も高い様でしたし、別に設けられた在宅訪問歯科コーナーにおかれていたポータブルのタービンや器具には来場者の興味が目がそそがれていました。

歯科においては県衛生士会、県技工士会と合同で検診相談を行いました。特に歯科検診ではメーカーの協力でデンタルプレスケールの専用評価機「オクルーザー」や位相差顕微鏡、CCDカメラによる口腔内ビデオカメラなどがもちこまれ、検診や相談に大いに役立っていました。また技工士会による手型の石膏模型作成もありました。歯科コー

ナーを訪れた人は2日間で450人を越え、例年にも増して盛況で列をなして検診の順番待ちをされている状態でした。今年は、三角市長も歯科検診を受けられましたが、きちんと順番待ちの列に加わっていらっしやったのが印象的でした。



検査コーナーでは尿検査、心電図検査、超音波検査などが行われ、骨密度測定は検診車をもちこんでの測定で、血液検査には早朝5時半には順番待ちが出たほどで、各コーナーとも非常に活気づいていました。

仮設ステージでは健康体操、赤ちゃんはいはい競走などが行なわれ会場がひとときわ叱咤激励の声でつつまれていました。

15日(日)には青年会館ホールで「在宅ケアを支えるいきいき情報」と題して医専連シンポジウムが開催され、口腔衛生委員の与儀実彦先生が歯科代表として参加され活発な意見を出されていました。

そして2日間を通してフェスティバルの最後を飾るのがおたのしみ抽選会で、抽選に当たった方達は大小様々な景品を手に入会場で後にされ、秋晴れに恵まれた2日間も大盛況の内に幕を閉じました。

(口腔衛生委員 斉藤忠継)

第3回 熊本市歯科医師会

親睦ゴルフ大会



恒例の熊本市歯科医師会親睦ゴルフ大会が11月3日(金)阿蘇東急ゴルフコースにおいて開催された。

当日は53名(オブザーバー5名)の参加のもと、昨年同様個人戦の競技となった。中川厚生委員より本日はオール6インチプレイスのダブルベリア方式で行いますと説明があり、OUT、INに分かれ、それぞれOUTより中根俊吾会長、松本謙一先生、INより関剛一副会長、宇治寿康先生の始球式で熱戦(舌戦)が繰り広げられた。

昨年よりも早い時間に競技が終了し、クラブハウスに於いて結果発表及び表彰が行われた。結果発表に先立ち中根会長より来年は九州歯科医学大会が熊本の担当のため、このゴルフ大会は中止し、九州歯科医学大会の成功のため力を注いで欲しいと挨拶があった。

今回は、結果を掲示せず(時間の関係上)、中川厚生委員の発表まで自分の順位が全くわからず、いざ発表されると意外とハンディが付き、「ええ、自分が」という顔をされる先生もあれば、く

やしがる先生といろいろあり盛り上がった結果発表となった。

又、今年は集計をゴルフ場の方にコンピューター処理していただき少しでも早く結果発表ができ、参加された先生方に御迷惑をかけずにすんだと思っています。

多数の御参加ありがとうございました。

(厚生委員 有田俊昭)

優勝者の声

甲斐 利博

当日は晴天。肌寒く、やや風強い中、パートナーに稲葉、小田、井尾先生とOUTよりスタート。

ダブルベリア方式のゴルフコンペは運8割、実力2割の大会だと思いますが、OUTの3番ホールのスリーパット、4番ホールのフォーパットが好運を招いたのでしょう。OUT41、IN37でハンデーが6とはラッキーでした。

この頃、若い先生方のゴルフに対する興味も薄くなってきている感じがしますが、これも趣味の多様化。医師過剰時代のせいか、ゴルフに限らず、仲間同士の連帯感、触れ合いの場を提供するのも、歯科医師会の役割なんではないでしょうか。

成績発表

順位	競技者名	OUT	IN	GRS	HDCP	NET
1	甲斐 利博	41	37	78	6.0	72.0
2	松本 光示	41	40	81	8.4	72.6
3	川崎 俊明	39	45	84	10.8	73.2
4	奥田 洋実	42	50	92	18.0	74.0
5	千場 敏昭	46	48	94	19.2	74.8
6	千場 正昭	47	46	93	18.0	75.0
7	本田 亘	46	46	92	16.8	75.2
8	中根 俊吾	51	46	97	21.6	75.4
9	吉永誠一郎	46	45	91	15.6	75.4
10	小田 和人	46	44	90	14.4	75.6

東急賞	OUT	IN	GRS	HDCP	NET
三苦 司	41	40	81	3.6	77.4

ニアピン賞

与儀 実彦	内田 隆
有吉 洋	竹下 憲治

ドラコン賞

黒木幸一郎	中原 孝
-------	------

B.B賞	OUT	IN	GRS	HDCP	NET
渡辺 猛士	54	65	119	30.0	89.0

特別賞	OUT	IN	GRS	HDCP	NET
松本 謙一	53	52	105	20.4	84.6
三隅 房邦	53	55	108	26.4	81.6

ゴルフ大会でのワンショット



こすかことはせんでよ!!



始球式はナイスショット!!



ボールの行方は?



まだまだわかいもんには負けんぞ...



今年こそは入賞したいなあ



またオレが……へへへ

社会保険のルールを守り研鑽を積むことが重要

熊本市歯科医師会新入会員保険診療研修会

平成7年度熊本市歯科医師会新入会員保険診療研修会が、10月20日(金)歯科医師会館にて、熊本県福祉生活部保険課より安達指導医療官、渡辺医療事務指導官をお招きし、新入会員21名が参集して行われた。

研修会に先立ち中根会長から「高齢者の増加と若年者の減少による社会的環境の変化、う蝕の減少と歯周病の増加による医療内容の変化、また医療機関の増加、経済的環境の変化など、歯科を取り巻く環境が悪くなる中、特に医療報酬の9割以上を占める社会保険診療のルールを知り、研鑽を積む事は大切な事である。この研修会で受講した事をこれからの診療に大いに活用してほしい」と挨拶があった。

次に熊本県福祉生活部保険課長の挨拶の後、安達指導医療官より、保険医の診療方針及び保険診療上の留意事項(医療保険制度、保険医療費担当規則、指導監査、診療録記載における注意事



安達指導医療官



渡辺医療事務指導官

項、レセプト審査)について「保険医療を行うにあたってのルールを守って頂き、限りある財政、福祉の中の医療である事を考慮して、熊本の地域医療のためご尽力くださるようお願いします」との指導があった。

続いて渡辺医療事務指導官より、保険医療機関及び保険医の事務手続きについて、保険医の異動届、診療時間の変更届、登録管轄知事変更届等の説明があった。

最後に関副会長の閉会の辞で研修会を終了した。

(社会保険委員 井芹明洋)

各市とも歯周疾患検診に対し苦慮 九州八市歯科医師会役員連絡協議会



第14回九州八市歯科医師会役員連絡協議会が10月27日(金)午後4時より長崎の「橋本」に於いて長崎市の山口専務の司会により始まり、議長に長崎市の田中会長、副議長に次期担当の熊本市中根会長を選出しました。各市からの提出協議題は別に掲載しております。

今回の協議題の中で各市とも老人保険法の改正により、総合健康診査の項目に加わった歯周疾患検診について対応に苦慮していて、まだ方針もみいだせずにいるのが現況です。又、国保において成人歯科健診を実施している那覇市、浦添市、佐賀市、宮崎市など節目健診との戸惑いを感じている。

非会員の対策として南部地区(沖縄)では入金金の一時貸付制度を導入しているのが目についた。本会から提出した入院入所者の訪問歯科診療の対応については、各市とも個人的が大部分で福岡市、長崎市で在宅歯科で取り扱っている程度で、大分市が市立病院と委託契約をし、長期入院患者の歯科治療を実施している。又、乳幼児の歯科健診で鹿児島市において、1才児歯科健診(母親指導を含む)と幼児虫歯予防処置(2才児フッ素塗布)を委託歯科医療機関で行っている。

パラデンタルスタッフについても各市とも不足しているとの見解でした。

提出協議題

熊本市歯科医師会	入院・入所者の訪問歯科診療の対応について
鹿児島市歯科医師会	成人歯科健診の実施について ○平成7年度より厚生省は従来実施している老健法による総合健康診査(40才、50才の節目健診)に骨粗鬆症と歯周病の検診を追加実施することを決定しましたが、これによる歯周病検診を実施されているか。 その他、行政の協力で成人歯科健診を実施されているならばその内容について。
宮崎市郡東諸県郡 歯科医師会	非会員対策について ○非会員を作らない方策 ○非会員への対応
南部地区歯科医師会	3才児健診への対応準備状況について
福岡市歯科医師会	パラデンタルスタッフについて
大分市歯科医師会	法人収益事業の種類及びその金額(平成6年度決算額について)
佐賀市歯科医師会	老人保健法に定められた総合健康診査の項目に加えられた「歯周疾患検診」への各市の対応について
長崎市歯科医師会	なし

(専務理事 菅原 洋)

第20回 ビデオ研修会

「咬合再構成における治療のポイント」

8月29日(火)学術委員会及び社保委員会主催の第20回ビデオ研修会が行われた(参加約80名)。

学術解説 添 島 正 和

社保解説 小 田 和 人

先ず、東京都渋谷区原宿開業・SJCDの山崎長郎先生によるD-チャンネルビデオ「上顎前歯部欠損補綴・その1」でタービン用のダイヤモンド・ポイント(スロープ・ショルダータイプ)の紹介が行われた。

引き続き「咬合再構成における治療のポイント」と題し、熊本市歯科医師会学術担当理事の添島正和先生の講演が行われた。



以下はその要約である。

咬合再構成のイメージング

咬合崩壊症例にどのような咬合を与えるかは、臨床上大いに悩むところであるが、何より大事なことは、咬合再構成後のイメージングである。

審美的に調和のとれた状態は、機能的にも最良であり、視診的にも顔貌のバランスや皮膚の適度な緊張感をもたらすものである。

病的咬合

中心咬合位に狂いがある場合もある。術前のチェアーサイドでの咬合診査を十分に行うべきである。咬合に由来する症状を無くす顎位が良い顎位である。

咬合器

ブレが無くて、インサイザル・ピンのあるものを用いる。

炎症のコントロール

歯の移動を防ぐために、プロビジョナル・レステレーションを行っている期間は、特に炎症のコントロールに留意する。

上・下顎間距離の目安

上下中切歯の唇側歯肉マージン間で18mmを目安とする。

臨床例

パーシャル・デンチャー、フル・デンチャー、インプラント、クラウン・ブリッジを用いた豊富なケースが提示された。

引き続き小田先生より、咬合に関係する諸検査の社会保険解説が行われた。



(学術委員 清村正弥)

《学術講演会》

顎・口腔系における 力の概念とその咬合 —機能からみた咬合—

去る平成7年10月3日(火)午後7時より、熊本市歯科医師会学術講演会が上記演題にて県歯科医師会館3Fホールで行われた。講師には北九州にてご開業の筒井照子先生をお迎えしたが、人気のある講師だけに平日の診療の後にも関わらず100名近い出席があった。



講演ではまず、ご主人の昌秀氏が所属しておられた九州歯科大学バドミントン部OBの集合写真を見せられ、下段の年配の人と上段の若い人と顔つきが明らかに違うことを指摘された。年配の人の顔つきは古来の日本人の顔をされているのに対し、若い人は下顔面が長く、左右非対称である。下顔面が長いのは口呼吸のせいで、口呼吸のために舌が低位になり、下顎骨が下方向に成長したためである。1950～60年代に政府の林業政策で植えたスギが、ちょうど花粉を大量飛散する樹齢になった1975年以降にスギ花粉症患者が急増していることをあげ、口呼吸の原因は花粉症であり、若い人の下顔面が長いのはそのせいであると大胆な仮説を述べられた。

また顔面の非対称は、ほおづえと睡眠姿勢習癖がほとんどの原因であり、とくにほおづえは今の若い人は大半の人がしているということである。

具体的にはほおづえの形に弯曲した歯列や、寝る時に必ず右手をあてて寝ているために、右側の歯列のみが挺出し、舌側に入ってきた症例をあげられた。顎関節症の原因もほとんどがほおづえと睡眠姿勢習癖であると断言された。

後半は病態として歯牙をかみしめることを特徴とする症候群であるD.C.S. (Dental Compression Syndrome)とその対処法であり、咬耗している歯牙を部分的に削合または補充して、歯牙本来の解剖学的形態を回復するリシェイピングの解説であった。筒井先生はみずからリシェイピングを受けられた経験から、肩、首筋の凝りなど、特に朝起きた時に随分楽になり、知覚過敏がおさまったとおっしゃられた。またリシェイピング後はだいたいどの人も目が大きくなり、顔つきがしっかりして対称的になってくるとのことである。このあたりに関しては歯界展望の今年の3月号、8月号に筒井先生が書かれているので参考にされたい。

シロナソグラフを駆使しての講演に圧倒されたが、顔面の対称性、歯列の変位、歯牙の形態異常などもっとよく見なければだめだと、新しい目を開かれた思いのする講演会であった。「非対称、変位には必ず原因があるはずだ」との言葉が耳に残っている。

(学術委員 菊川明彦)

咬合採得と下顎位の決定

添島 正和

はじめに

我々歯科医が患者に補綴物を装着する際の顎位は、咬頭嵌合位(中心咬合位)を基準位として用いるケースが大半を占めるが、これはあくまでも用いる咬頭嵌合位が常に機能的・形態的に正常であるとの誤った認識の上に成り立っているにすぎない。では、基準位としての異常のない咬頭嵌合位が具備すべき条件とはどのようなものであろうか。

河村(1972年)は咀嚼筋・顎関節・歯の3要素と咀嚼筋が支配している神経系を機能的咬合系と名付け、これらの要素によって調和がとれ機能することの重要性を説いた。(図1)

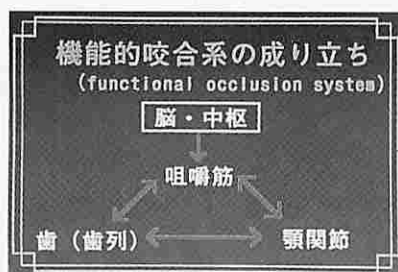


図1

この点を考慮すると、咬頭嵌合位は上下顎の歯が最大接触面積で嵌合する最も安定した顎位で、下顎窩内で顎頭と関節円板との位置関係が安定し、しかも神経筋機構とも調和がとれていなければならない。

しかし齧蝕や重度の咬耗や歯周病により歯の傾斜、移動や欠損が進行してくると、正常な咬頭嵌合位が徐々に崩壊し不安定になりやすい。このような崩壊しつつある過程の中での顎位を信じ、その場しのぎの対症療法的な補綴を行った結果、顎口腔系は勿論、全身的にも何らかの機能異常が発症する場合がある。

本稿では、最近遭遇した症例から咬合採得と下顎位の決定について見直してみたい。

症例

患者:49才 女性 主婦

主 訴:喉が乾燥する

初 診:1991年4月20日

現病歴:半年前から起床時に喉が乾燥し疲労感が残るので、耳鼻科に通院治療を行うが改善されず、咬合の関与が疑われ喉頭神経症・鼻アレルギーと診断され耳鼻科医の紹介で来院
口腔内所見及び現症:前歯部の被蓋は非常に深く、上下顎中切歯間距離(CEJからCEJまで)は12mmと小さくAngle Class II 傾向を示していた。(図2、3)



図2 初診時の口腔内写真



図3 初診時のパノラマX線写真

口蓋は深くOver Jet, Over Bite共に6mmで歯列弓は左右非対称である。スピーの彎曲が強く下顎犬歯と下顎小白歯には著明なステップダウンが認められ、小児時代からの舌位の悪習慣があったものと推察された。白歯部歯列においては上顎右側白歯部と下顎左側白歯

部が狭窄し、左右の水平被蓋に著しい差がある。正中は下顎が上顎に対して左側へ約1mm偏位している。

最大開口量は39mmで前頭面の下顎の閉口路において、軽度の右側方偏位が認められた。触診によって、左右下顎頭の開閉口運動時は均一で、遅滞もなくスムーズな動きが確認できた。さらに運動量は、最大開口時に左右下顎頭が関節結節を越えることが顎関節規格X線写真により認められた。(図4)



図4 最大開口時の顎関節規格X線写真

また舌の側面に歯の圧痕があり、口蓋垂が見えず舌の後方転位が疑われた。また、左右の肩こりと、左手薬指が毎年冬季に貧血状態になり真っ白になるとのことであった。(図5)



図5

診断

明らかな垂直顎間距離の減少のためにOver Biteが深く、下顎が後方に位置し、結果的に口腔内容積が減少し、舌の後方転位を起こし気道を閉塞していると診断した。さらに左

右下顎頭の後方転位がバイラミナゾーンの血管・神経を圧迫・刺激し、側頭筋後腹の疲労をきたしていると推察された。

治療及び経過

1. スプリント療法及び筋リラクゼーション

診断結果に従い、充分な口腔内容積ならびに舌房の確保と顎関節部負荷の軽減を目的として、スタビライゼーション・タイプ・スプリントを就寝時のみ(約10時間)装着するように指示した。さらに筋電計EM-2による診査の結果(Scan9)、左右側頭筋の放電量が高く、マイオモニターによる筋肉のリラクゼーションを図った。(図6)

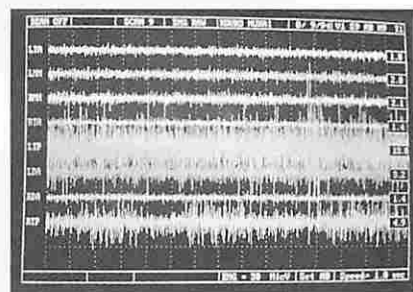


図6 初診時のEMG所見

右側頭筋後腹の電位4.9MicV
左側頭筋後腹の電位13.8MicV

スプリント装着1ヶ月後には左右の肩こりと喉の渇きがやや改善された。

2. 咬合再構成のためのプロビジョナルレストレイション

現在の下顎位よりも前方位で、上下顎中切歯CEJ間距離が15mmになる位置で咬合採得を行い、診断用Wax Upにてプロビジョナルレストレイションを作製し装着した。(図7、8、9、10、11)

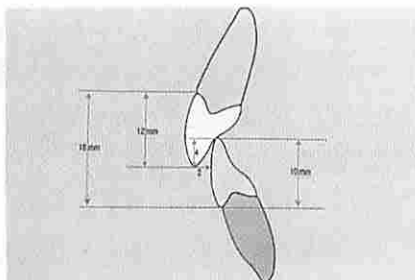


図7 理想的な上顎中切歯CE J間距離は18mm ±2mm (日本人の場合は1~2mmほど小さいと思われる)



図8 前下方に下顎を誘導してパナトレイにて咬合採得

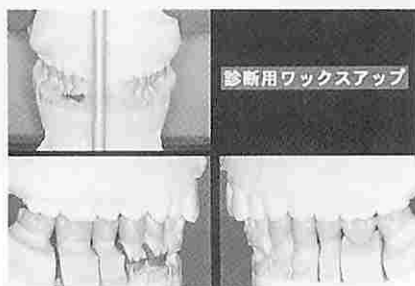


図9 診断用Wax Up



図10 プロビジョナルレストレイション



図11 術前・術後(プロビジョナルレストレイション時)の垂直咬合高径の変化(12mm →15mm)

3. 前方整位型スプリント

プロビジョナルレストレイション装着時の下顎の後方転位防止と、T・M・J周囲組織のリモデリングを期待して、アンテリア・リポジショニング・タイプ・スプリントを装着した。

(図12、13)



図12 アンテリアリポジショニング・タイプ・スプリント



図13 アンテリアリポジショニング・タイプ・スプリントによる下顎位の保持

プロビジョナルレストレイションによる新たな下顎位の模索のために試行錯誤による調整を3ヶ月間行った。(図14)



図14 プロビジョナルレストレイションによる下顎位の模索

4. クラウンブリッジによる咬合再構成

現在最終補綴後2ヶ月経過、両肩のこりはやや残っているが(現在理学療法中)喉の渇き、左手薬指の貧血状態は再発せず、側頭筋後腹の緊張もなく経過良好である。(図15、16、17、18、19)



図15 最終補綴装着時

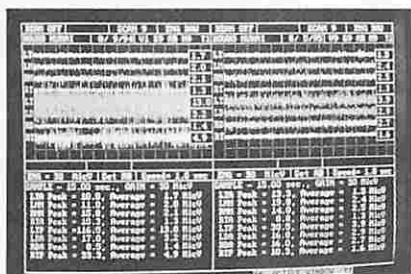


図16 94'8.9と95'8.5のEMG所見の比較
左右側頭筋後腹の電位が下がっている

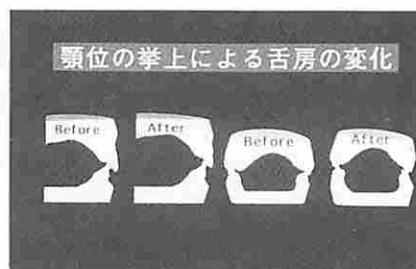


図17 術前、術後の口腔内容積の変化



図18 術前、術後の顎関節規格X線写真による左側下顎頭の位置の変化



図19 術前、術後の顎関節規格X線写真による右側下顎頭の位置の変化

まとめ

咬合が全ての症状の引き金になっている訳ではないが、他科を受診して異常がなければ、一度は咬合と下顎位を疑ってみることが必要ではなからうか？

再生しない天然歯を切削すること自体にためらいを覚えるのは歯科医師であれば当然であるが、正確な診断に立脚した上で患者の健康にとって生涯にわたりよりプラス面が多いと判断された時は、積極的に咬合再構成の為の補綴を行う必要があると考える。

委員会だより

学校歯科委員会

健康的なライフスタイルの形成をめざす学校保健

平成7年度第37回熊本県学校保健研究協議大会が、標記の大会主題で平成7年10月6日(金)7日(土)の両日、熊本県八代市の八代市厚生会館及び宮原町中央公民館他で「基本的生活習慣の確立を通して」をテーマに開催されました。

熊本市歯科医師会では、学校歯科委員が宮原町中央公民館でひらかれた歯科保健部会に参加しました。

学校保健研究協議大会の趣旨は「児童生徒の健康な身体とたくましい精神力を育成するために、学校、家庭、地域社会の連携による学校保健安全のあり方やその実践活動上の諸問題について研究協議を行い、学校保健の充実に資する」と言うもので、参加者は幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特殊教育諸学校の教職員、養護教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、市町村教育委員会職員及び学校保健関係者その他多数でした。

歯科保健部会の協議課題は「歯科保健～生涯健康をめざす歯科保健活動の進め方」で、趣旨は「生涯にわたって健康的な生活を営むため、歯を大切にする態度や習慣を育てる歯科保健活動の在り方について研究協議する」と言うものでした。

研究主題では二人の先生の発表があり、「生涯にわたり健康に関心を持ち、のびやかに育つ子供の育成～進んでよい歯をつくる光っ子をめざして～」と言う主題で、八代市立昭和小学校教諭の畑中広澄先生が給食時の歯みがき励行、さわやかブラッ

シング、カラーテストの実施、歯みがきカレンダーの活用の実施等について発表され、「生涯健康な歯は、予防と治療から」と言う主題で荒尾市立荒尾第二中学校教諭の中村武雄先生が社会の変化に伴う生涯健康教育の中で、豊かな心を持ちたくましく生きる児童生徒の育成を考えたときに、「健康な歯」のありがたさを理解させて健康生活を豊かにすることが必要であるという発表があり、問題点として中学校では洗口場どころか手洗場が少ないこと並びに歯ブラシ保管庫が無いことなどが指摘されていました。

その後指導助言者の立場から、府本小学校校長猿渡征義先生が「お二人の研究によせて～今後の歯科活動」についての講評をされ、その後熊本県歯科医師会理事の合沢康生先生が本年度から変更になった歯科の児童生徒健康診断票についての詳細な説明があり、研究協議会は終了しました。



(分山和男)

..... かわら版「挨拶文」特集

今回は前号にひきつづき平成5年10月号より平成6年6月号まで掲載致します。

かわら版

平成5年10月号

以前西洋医学と性格を異にする東洋医学に興味を持ち一冊の本を購入した。しかし、麻雀の役が覚えられなくて麻雀ができないのと同様に、膨大なツボを覚えるのがいやで東洋医学から遠のいてしまった。今、妻が気功に凝っています。その本をこっそり盗み読みしてしまいました。

「気」は第三の医学ともいうらしい。現代科学では解明できない正体不明の何かしらエネルギーらしい。テレビでは不治の病を「気」で治したと放送している。実に不可解なことである。我々西洋医学を学んだ者にとっては理解に苦しむ。しかし何かしら神秘的で魅力がある。

人は運と不運を繰り返して生きているけれどこれも「気」と関係があり、勝負の世界にも「勝利の女神」などと呼んでいるけれどこれも「気」と関係があるのかもしれない。我々も浸潤麻酔する時、患者の気をそらせばあまり痛みを感じさせないことはよく経験することです。この「気をそらす」の「気」が関係しているのです。

職業的にも視野が狭くなりがちな我々にとって、「気」という不可解なものが現実に存在するという事実をすなおに受け入れる柔軟な考えを持つことが大切です。今は不可解ととれる言動も、それを受け入れる柔軟な考えを持って対処することがこれからの歯科界にとって大切なことでしょう。近頃けっこう頑固になった私も、そう考えるようになったのは「気」のせいでしょうか。

平成5年11月号

先日、九大病院での肝臓移植では、ドナー側の脳死という事について色々物議をかもしました。この話を最初に聞いた時、私は「人が人の命を預かる」という事に慄然としました。しかし考え直してみると、程度の差こそあれ、医療という行為自体が「人が人の命を預かる」事に他ならないのです。

何を今更という感じがしますが、自分の歯科治療を省みた場合、果たして医療という範疇から外れた部分が無かったか考えさせられました。

学生時代、覚えさせられた『ヒポクラテスの自戒』でも紐解いて、自分自身に医療倫理の確立を図りたいと願った私の秋の夜長でした。

平成5年12月号

先日、スペースワールドにいきました。我が家で恒例になっている年に一度の「スペースワールド一周サバイバルデー」です。

それというもの下の子が身長制限をなんとかクリアして全部のアトラクションにのれるようになったものですから。フリーフォールGOでは声もでないんですが、「も一度のりたい」という我が子を見無視して次のヤツに走ります。惑星アクアなんぞは水かぶってガチガチ歯をならしながらのってるわけで、われながら物好きだと思っていたら昼まえにはこの寒空の下、行列ができていたのにあきました。

それにしてもこの時期のアミューズメントパークは穴場ですね。ちょっと寒いのをガマンすれば殆ど行列なしでゼーんぶのれます。夏場の1~2時間待ち

を経験された方は一度チャレンジしてみてもいいでしょうか？

そういえば隣にかなり高度のある(フリーフォールGOよりもずいぶん高い)ジェットコースターが建てられていました。来年の楽しみが一つふえました。

平成6年1月号

新年おめでとうございます。平成の年になり早や六年目。子供達の治療をしていてふとカルテをみると、平成生まれがだんだんふえてきているようです。

さて今年は「戌」年。犬といえは戌犬は喜び庭かきまわる猫は炬燵で丸くなる月という歌の文句がありますが、この犬君、散らつく雪を見て喜びまわっていたんですが、ここ数年雪らしい雪は見たことがありません。これも地球温暖化現象のせいでしょうか。それにひきかえ我が歯科界は年々寒冷化現象の一途のようです。市歯会では対外的に色々やっていますが、今以上にもっともっと幅広くアピールしなければこの不況の中やっていけないような気がします。猫君みたいに丸くなって殻の中に閉じこもってでは発展はありません。会員一人一人の努力が積み重なればきっと未来は開けてくるはずですよ。そうなれば歌の犬君ではないけれど、はしゃぐとまではいかななくても住みよい世の中になると思います。

平成6年2月号

私が小学二年生のころ、「道徳」の授業の中で、その教科書に出てくる作品の主人公に感動、共鳴し正義感をしみじみと感じたものでした。当時の道徳教育は、有名な文学作品の一部を抜粋し、それをもとに皆で討論するというものでした。そういう教育を受けた私にとって、「道徳」とは正しい原理を持って、そしてその原理を実行することだと考えます。

ある新聞の社説に「政治家が考えているのは国の利益より自分が腹いっぱいになること」と語った建設

族議員の現職秘書の記事が出ていました。一人の人間として普段は道徳的な人も地位、名誉という肩書きの仮面をかぶると、生来の道徳心をも踏付けてしまうということでしょう。

人は一日のうちに何度も道徳心を守ろうとしたり、また踏付けようとしたりの繰り返しによって生きています。道徳家となるためには努力と理性、強い勇気が必要不可欠となるでしょう。

近頃、道徳的な人が潰されるような社会体制をよく見たり聞いたりすると、以前学んだ道徳教育を忘れかけているような気がします。作品の主人公に感動、共鳴し正義感を感じたところが妙に懐かしく、また新鮮に思えます。私はその気持ちをいつまでも大切にしたいとつくづく考えます。国民、集団の代表となる人は、偉い人、立派な人もいいけれど道徳家であってほしいものです。最近、私は御釈迦様に近づいたような気がします。

平成6年3月号

先日、広報委員会三年間の慰労をかねて八人全員で唐津へ泊二日の旅をした。

「仕事も、家族のコトも、選挙のコトも全て忘れて、楽しく遊ぼう」ということだったが、飲むほどに、酔うほどに時折、真剣な話になってしまう。「広報とはどうあるべきか」の話である。

広報とは、あらゆる情報を集め、適切な情報をピックアップし、いち早く、正確に、読み易い文章、タイトルを付け、的を射た写真とコメントで知らせる一文章で書けば簡単だが、実際「中岳」や「かわら版」の出版にかかると、幾多の問題が生じる。写真を多用し、カラー写真も載せれば一目瞭然の本が出来ののだが、限られた経費の下では不可能。

自分なりに一所懸命、会員のために思ってコメントを書いても、一人よがりの記事になっている為か、あちこち変更されたり、ボツになったこともあった。

会館建設の問題にしても、広報では詳しい情報をキャッチして、何度か会員に会館建設委員会での討議状況を知らせようと試みたが、種々の外圧により自然消滅してしまった。「社団法人としての広報誌は会の主義主張にそぐわないといけな」とか……。

今や世界は情報公開の時代に入っています。正しい情報を公開し、執行部と一般会員とのパイプ役が広報の大切な役割であるべきで、「赤旗」であってはいけないと思いますが、如何でしょうか。

ともかく色々なことがありましたが広報にたずさわって良かったと思いますし、意義深い六年間でした。

平成6年4月号

日増しに暖かくなりさわやかな新緑の季節が到来し、我が市歯科医師会もこの四月に中根新執行部が三期目のスタートをきりました。

我々広報委員会も新メンバーで、今後「中岳」「かわら版」が会員各位の意識向上に役立つよう努力していきたいと思います。

又、四月一日より点数改正が行われ、従来とほとんど変化のない雀の涙ほどの2.1%のアップでした。ここ十数年、このような低率アップでは物価、人件費の上昇にはとてもおいついていきそうにはありません。何とかしてこのような状況、問題を克服し、会員一人一人が明るい歯科医師会をめざして頑張りたいものです。

尚、この四月から、かわら版の様式を縦書きにしていきたいを思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

平成6年5月号

新年度になり一ヶ月が経ちました。五月になると毎年頭に浮かぶのが大学に入学した年のことです。親元を離れ、俗に言われる五月病。自分には縁の無い事と思っていたのですがやはり人の子、かかって

しまいました。皆様はどうだったでしょうか？

さて、四月に点数改正がありました。義歯の多数歯欠損は確かに上がっていますが、OSTがなくなった分目減り、少数歯欠損及び架工義歯に至っては相当の減少です。又、その他の分は殆どが据え置き。歯冠修復にあっては金属代が下がっているという理由からでしょうか、点数は下がっています。レジン充填及びコアなども下がっていますが、材料代が下がったのでしょうか。2.1%アップということですが、薬価も下がっています。

本当にアップしたのかどうかは、数ヶ月様子をみてみないとわからないような気がします。

平成6年6月号

新執行部が発足してはや2ヶ月が過ぎ、私も少しは委員会に慣れてきた所です。

さて、最近熊日新聞(朝刊)の社会面に、ルポ・医療危機 第1部「医院のカルテ」というタイトルで記事が連載されているのを先生方御存知でしょうか。その記事の中で、「県内の病医院が危機だ。長年の医療費抑制策で診療報酬が低迷し、赤字に転落する病医院も多い。医師過剰、病医院の乱立もあり、医師の生存競争も厳しくなってきた。地域医療がどう変わろうとしているのか」と問題を提起しています。又、「院長の高齢化、後継者難で医院の閉院が目立ってきた。県医師会の開業医の平均年齢は現在58.4才(歯科医は50才)医院の閉院は、昨年、競争の激しい熊本市を中心に41件にも上った」など多数の具体例を挙げて、我々医療関係者にとって大変ショッキングな記事がのっております。これは一般医科の問題だけでなく、我々歯科医師にとりましても、現実直面にしている問題ではないでしょうか。記事を読んでいて背筋の寒くなる思いをしているのは私だけでしょうか？我々もこの件に関して真剣に考える必要があると思われます。

学生時代の思い出

「食料難の時代」

川崎正士



戦中、戦後を学生時代で過した私共にとっては若い先生方には想像にも及ばない事ばかりでした。

昭和18年に入学し22年に卒業までの4年間、

特に終戦後の学生生活は私共の青春時代の一大変遷期ではなかったでしょうか。現在の社会情勢、社会環境とは天と地の差で比較も出来ない位でした。入学が終戦2年前ですから第2次世界大戦勝利の夢は覚め、負け戦に向いつつある時、あらゆる艱難辛苦をしいられたものです。

食糧事情にしても各世帯毎に市町村発行の米穀通帳があり、市町村を移動すれば必ず届出をし転出先の世帯の米穀通帳に入れなければ出来ない事になり、つまりこれがなければ米の配給を受ける事が出来ず食べさせてもらえないということです。しかも一日一合の配給、ご飯にすれば小さい茶碗に軽く3杯、これでは食べ盛りの私共にとっては到底満腹感にはほど遠く、腹にはいった感じはなく、大豆、とうきび、こうりゃん(当時は内地が食糧不足のため、外地満洲朝鮮より搬入)じゃが芋等を混入したご飯を下宿で出され、文句も言わずもくもくと食べたものです。

終戦後大都市にいくほど食糧事情は悪化し、北九州では1ヶ月の遅配もあり、その間アメリカ政府の好意により米の代用として砂糖の配給、しかし

これを毎日食べるわけにもいかず、又砂糖を使って調理するものもなく、下宿のおばさんが田舎に出かけ、米あるいはさつま芋等食糧になるものと交換し、その日その日を過したものです。米の配給が少し遅配しがちのため、1ヶ月3升(1日1合)の米を必ず下宿より要求され、毎月郷里に帰り運んだものでした。今考えて見れば毎月3升の8人の下宿人の米で下宿の家族もまかなっていたのではないかと思います。

下宿では1日1〜2回は雑穀の入ったご飯を茶碗1杯ずつ、昼の弁当は代用食。これがひどいもので終戦前に外地より貨物船で運んだ米、大豆、こうりゃん等が関門海峡に米軍により投下された機雷に接触し、船は沈没し日数がたつにつれ腐敗し、それをいかにして引き上げたのか疑問に思いますが、その腐敗した雑穀を買い水洗、乾燥、石うすで粉にし代用食の「だんご」として出されたものです。異様な臭い味の物でも食べずに空腹でおることも出来ず、食べては慢性胃腸炎の連続でした。

当時の食糧事情の悪い中でも毎日の運動の練習はかかすこともなくやったものでした。

現在の生活環境の中で、全てのスポーツ選手がより以上の力が発揮出来るのもなる程だと痛感いたします。

学生時代の戦中、戦後の思い出がつきることなく想い浮ぶ時、現在の社会環境の良さにはただ感心するのみです。

学生時代の思い出

「戦中の剣道青年演武大会」

林田 充成



ようやく北九州の民情に馴れて来た7月、突如日支事変勃発し夜毎帆柱山頂より探照灯の光芒が数条夜空に交叉し、街角には自警団が天幕を張り警戒の眼を光らせて居る。語り

次が来た日清戦争、そして昭和6年の満州事変。私達は支那軍を舐めて居た。我家で喧嘩した事がないので(なにを大げさな)と冷視して居たが、翌年になると度々のソ満国境の紛争がエスカレートし張鼓峰の銃撃戦となり、更には14年ノモンハンに於ける衝突は一触即発の様相に発展して来た。欧州では世情安定せず(複雑怪奇なり)と平沼内閣倒潰、遂にドイツ軍はポーランド侵攻、英仏は直ちに对独宣戦布告。簡単に終結を見ると思われた支那戦線は益々拡大し、戦場の広がりにつれて兵員の増強急を要し、召集相次ぎ多くの学友が出陣して行った。軍圧は益々加わり学生も丸坊主にされ、国民等しく精神主義に圧迫されてきた。

北進か南進か、我等の関心事であった。15年6月独軍はパリへ無血入城し、日軍は北部仏印進駐。動員令相次ぎ本格的戦争の構えの中に突進し、まさしく世界動乱の前夜である。そして国民は窮屈な生活を余儀なくされてゆく。そして16年春卒業。此の間の思い出は剣道第40回青年演武大会(於京都武徳殿)である。

長くも総裁梨本宮守正王殿下には、青年武道奨励の畏き思召により、現下未曾有の重大時局に際し国務御多端の折柄、京都青年演武大会に御台臨あそば

される由、光榮に感泣し(広報誌)我が九齒は平田、朝倉、林田、片山、平山の5氏を選び右田部長に引率され母校を出発勇途につく。炎暑焼く京の街は榮ある聖日、7月26日を迎ゆる。大会委員長陸軍大将林銑十郎閣下以下諸員御奉迎裡に大会の幕は切って落さる。その日その時殿下には優渥なる令旨を賜わる。居並ぶ者只々恐懼感激おくあたわず、参加団体は大学、高専、各武徳会及び各種の剣友会合して54チーム。内ベスト4まで漕ぎつけ栄冠を目前にして大阪商大剣友会の為に涙を呑む。(校誌冷泉)準々決勝で我对するは台北帝大を破った和歌山大を一蹴し意気盛んな熊本振武館、我亦広島武徳会を4対1で激破意気軒昂、試合開始先陣は1勝1敗の星分け、私の相手は他中の選手で1・2年先輩のI氏である。よく使う人とは知っていたが、私が勝てば大・副将のいずれかが勝てば我軍の勝利。「勝負」審判の声で両者立ち上がり共に2・3歩退がる。相手はゆっくり私の出様を伺っているのか動かない。3本勝負であれば私は1本も取り得ず負であろう。然し勝負は突撃精神涵養の初1本勝負である。私は捨身で戦う外勝機はないと思う。私はスーッと1歩出たが相手は動かない。私はさらにスースーと出た。少し遠問ではあったがそのまま飛び込んだ。「面あり」審判の右手が挙った。責任を果し得てよかった。副将の勝を認めてからゆっくり面をはずしかかっていた私の頭を大きな手が抑えた。誰であろうと振りかえれば、中学時代の恩師である。「よくやったね。見事であった」よくぞ私を憶えて居られたものである。私は立ち上るのも忘れて汗を拭うのと一緒に涙をふいた。私はその時の先生の笑顔が忘れられない。

戦 績

準々決勝(対振武館)

平田(大将)、○朝倉、○林田、○片山、 平山
3勝2敗 (勝)

準決勝戦(対大商大)

平田(大将)、○朝倉、○林田、 片山、 平山
2勝3敗 (敗)

翌年在学最後の遠征満鮮地方は比較的平和である由、本年は朝鮮遠征を衆議一決。精神修養、体力増強の目的にて矢野教士の引率の下14名の剣友は関釜連絡船にて勇途につく。釜山

より沿線の剣友会と竹刀を交へつつ(連戦連勝)、最終目的地京城竜南道場にて当地連合軍と遠征最後の一戦を交ゆ。

戦績は以下の如し。

◎林田(大将) 玉利(副将) ◎平山(参将)
◎横田 ◎渡辺 竹内 ○片山
◎長畑 ○門脇 鶴崎 ◎井上
◎山本 上田 ◎永尾 8勝6敗

一軍の大將また母校剣道部責任委員としての責務を充分果し得た事を最大の思い出としています。

思い出の写真

『バランスある人生』

緒方 進

歯科医師も一般の職業と同様、不安定な職業ではないだろうか。昨年2月16日、お袋の入院、娘の交通事故等で急に心臓がストレスを起し、目の前が真っ暗、あっという間に天国へ直行かと思った。息子は歯科大に推薦入学が内定していたので、どうしようか、大学へやれるかなと脳裏をかすめた。お家の一大事である。タクシーの中で家内に「しっかりしなさい。何ですかこの位で!!」と、結婚して初めてピンクをバチバチ!15分の病院がいやに遠く感じられた。やっとの思いで緊急入院、運の悪い事に担当医は外出中。ヨタヨタした老先生が「よいこらしょ。あれー酸素が出ん。代りば持ってきなせ」あー、俺もこれまでかと観念した。幸い一命は取り止めたが、これが死に対して他人事みたいに思っていた私の人生感をすっかり変えてしまった。残された人生、自分の生き方、考え方を変えにやいかんばい。もう少し大事にしよう。

家庭はあまり省みず、仕事オンリーの生活をしてきたのだが、娘、息子のためバランスある生活をし

ようと一大決心をした次第である。お陰で現在、インドアでは長唄、アウトドアでは若者に人気の遊び、スポーツフィッシング、「バス」に夢中である。シマノの6フィートのロッドに、色とりどりのルアーを湖面に投げると1日のストレスが吹き飛んでしまう。50センチ弱の2キロのバスを釣った時は、最高の喜びであった。快食、快眠、快便、世の中が楽しく奇麗に見える日々が続いて幸せである。

この写真は体調を崩す前にはバランスの悪い生活をしていた頃の私です。



新人です!よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 村 田 英 俊

住 所

(自 宅) 熊本市健軍1-18-11 TEL 096-360-1977

(診療所) 熊本市下通1-10-28 TEL 096-322-8264

栃原ビル2F

生年月日 昭和34年10月3日(36才)

趣 味 ボウリング、ゴルフ

好きな言葉 意志あるところに道あり

経 歴 昭和61年3月 松本歯科大学卒業

4月 九州大学歯学部歯科矯正学教室入局

平成4年10月 緒方歯科クリニック勤務

平成7年 4月 村田矯正歯科クリニック開院

家 族 独身



氏 名 岩 本 雅 生

住 所

(自 宅) 熊本市新町1丁目10-11 TEL 096-326-0257

ライオンズM904号

(診療所) 熊本市十禅寺2丁目3-40 TEL 096-323-1182

生年月日 昭和30年12月19日(40才)

好きな言葉 忍耐と決意、これだけが全能である

経 歴 昭和49年3月 長崎東高校卒業

昭和62年3月 福岡歯科大学歯学部卒業

平成2年5月 (長崎) 皓歯会岩本歯科勤務

平成4年4月 (神奈川) 大田尾歯科勤務

家 族 妻 玲子(35)

長男 道征(2)



氏 名 丸 山 毅

住 所

(自 宅) 熊本市月出6丁目3-8 TEL 096-387-7455

コアマンション月出101

(診療所) 熊本市戸島町3188-1 TEL 096-369-9148

福屋ビル2F

生年月日 昭和36年5月13日(34才)

趣 味 車、オーディオ、アナログ盤収集

好きな言葉 心頭滅却すれば火もまた涼し

経 歴 昭和62年 福岡歯科大学卒業

昭和62年 九州歯科大学大学院入学 同年中退

昭和62年 大牟田、久留米にて勤務医

平成2年 温石病院及び杉村病院歯科勤務

平成5年 山鹿市原賀歯科医院勤務

家 族 妻 祐美子(31)

長女 ^サ彩 ^モ希(7) 次女 ^{ユキ}恭(4) 三女 ^{ヒカル}晃(1)

よろこびの声(在宅診療を受けられた患者・家族のアンケート調査より)

・往診で義歯が出来るなんて思ってもおりませんでしたので、まるで世の中が変わったような嬉しさでした。2年前に作った義歯が少し具合が悪くなり往診していただきましたが、先生はじめスタッフの方々がやさしく、安心して受診することが出来ました。歯科往診は道具がたくさんで大変だと思いますが、出かけて行けない老人たちの救いです。又、口腔の衛生指導もしていただきありがとうございました。

・虫歯がいたくなかったので往診を頼んだところ、とても親切にってもらってうれしくおもいます。海のごと山のごとうれしゅうございます。今まで6年間

がまんしてきたのがうそのようです。ありがとうございました。先生も皆さんもとてもやさしくて、うれしいです。

この制度が絶対になくならないようにおねがいいたします。

・家族の介助で通院していましたが、最近家族も体調を悪くし、又勉強会(会社の)で時間がとれなくなったので保健婦さんに相談し、即利用させて頂きました。少し不安でしたが、親切丁寧に対応して頂き、治療後、夕刻、翌日と様子伺いの電話もあり、感激しました。利用させて頂き、大変良かったです。これからも宜しくお願い致します。



スポーツの広場



トーナン・デントル・ゴルフ会

平成7年7月2日			雨ハーフ13名				
			O	I	G	H	N
優勝	奈良	健一			39		
2位	木村	洋			44		
3位	寺脇	博			46		
4位	水野	完治			43		
5位	青木	群育			48		
BB	寺島	美史			56		

熊本デントル

平成7年8月19日			空港カントリー					19名
			O	I	G	H	N	
優勝	林田	寛	46	46	92	15	77	
2位	中島	義和	42	43	85	7	78	
3位	稲葉	逸郎	42	42	84	6	78	
4位	甲斐	利博	44	40	84	5	79	
5位	小田	和人	41	49	90	10	80	
BB	本田	亘	48	57	105	12	93	

平成7年8月13日			10名				
			O	I	G	H	N
優勝	内田	隆	40	40	80	11	69
2位	森	一	43	45	88	14	74
3位	寺田	紘宇	46	47	93	19	74
4位	浜坂	浩一郎	53	47	100	25	75
5位	宇都宮	啓一	56	48	104	28	76
BB	河野	敬明	48	50	98	16	82

平成7年 9月17日			空港カントリー					15名
			O	I	G	H	N	
優勝	松本	真典	42	42	84	10	74	
2位	中島	義和	41	40	81	7	74	
3位	松本	光示	40	41	81	5	76	
4位	本田	亘	45	48	93	12	81	
5位	稲葉	逸郎	44	44	88	6	82	
BB	小田	和人	49	48	97	10	87	

平成7年9月17日			19名				
			O	I	G	H	N
優勝	赤城	公德	48	46	94	27	67
2位	宮崎	幸一	45	46	91	20	71
3位	山室	紀雄	44	39	83	12	71
4位	古賀	明	42	42	84	11	73
5位	井尾	治雄	48	41	89	14	75
BB	篠原	威雄	51	49	100	16	84

平成7年10月15日			グリーンヒルカントリークラブ					16名
			O	I	G	H	N	
優勝	大嶋	健一	37	42	79	9	70	
2位	中島	啓一	40	45	85	15	70	
3位	小田	和人	38	43	81	10	71	
4位	中川	順一	39	42	81	10	71	
5位	渡辺	博	41	42	83	10	73	
BB	宇治	寿康	51	48	99	16	83	

空港デントル会

平成7年11月23日			ダブルリペア方式				
			O	I	G	H	N
優勝	千場	正昭	45	45	90	18.0	72.0
2位	松岡	博敏	41	42	83	10.8	72.2
3位	渡辺	賢治	44	37	81	8.4	72.6
4位	松本	光示	44	41	85	12.0	73.0
5位	甲斐	利博	41	41	82	8.4	73.6
BB	本田	亘	49	48	97	19.2	77.8

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
9月19日	第85回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
10月18日	第86回 ♫ (♫)
11月21日	第87回 ♫ (♫)

口 腔 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
8月24日	幼稚園フッ素塗布についての今後の対応
9月21日	10月13日(金)第19回健康教室講演依頼 10月14、15日健康フェスティバルの出務について 8020運動の県の表彰について
10月26日	幼稚園におけるフッ素塗布の件 健康フェスティバル 幼稚園フッ素塗布 医師会主催第19回健康教室講座

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
8月 8日	第20回、第21回ビデオ研修会について 学術講演会(10月3日)について
9月26日	学術講演会打合せ 救急蘇生法講習会について 総合診断ハンドブックについて
10月16日	総合診断ハンドブックについて
10月24日	老年歯科医学会について 総合診断ハンドブックについて
11月 7日	総合診断ハンドブックについて 救急蘇生法講習会について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
8月30日	歯科検診のお知らせ用紙の改正について
9月29日	市職員及び家族の歯科検診について 歯みがき巡回指導実施計画について 学校歯科検診の歯列・顎関節の判定基準について
10月30日	学校歯科医の仕事(役目)について 全国学校歯科保健研究大会報告 歯みがき巡回指導反省

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
8月24日	新入会員の保険診療研修会について 支部別の保険診療研修会について
9月28日	10月20日(金)新入会員保険診療研修会 支部別の保険診療研修会 「義歯6ヶ月規制」パンフレットの件
10月25日	11月13日～17日市役所での健康相談について 10月20日に行われた新入会員保険診療研修会について 支部別の保険診療研修会について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
8月18日	健康診断について
9月12日	熊本市歯科医師会第3回親睦ゴルフ大会について
10月20日	親睦ゴルフ大会について

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
8月25日	健康保険一部負担のポスターについて 入れ歯の6ヶ月のポスターについて 在宅歯科治療のポスターについて 救急蘇生法ポスターについて 消費税、医療費控除制度のポスターについて 保険給付外基準料金表について 薬・注射の副作用のポスターについて 救急支援病院の電話ポスターについて
9月21日	院内掲示用ポスターの見直し新製の検討 平成8年度カレンダーについて 市役所家族検診について スタッフレベルアップ講演会反省 三歯会、協議・話題について
10月13日	院内掲示用ポスターの検討 平成8年度税務カレンダーについて 熊本市職員家族歯科検診促進のための内容検討 熊本市国保推進月間歯科相談の出務について 救急蘇生法研修会について 感染性医療廃棄物実績報告書提出状況について

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
7月10日	中岳90号企画会議、目次作成
7月24日	かわら版8月号編集
8月 2日	中岳90号原稿チェック
8月18日	中岳90号編集
8月23日	かわら版9月号編集
9月 4日	中岳90号第1回校正
9月12日	中岳90号第2回校正
9月22日	かわら版10月号編集
10月23日	かわら版11月号編集

～ 協同組合だより ～

備えあれば憂いなし。貴診療所の保険対策は万全ですか。

下記の保険種目を取り扱っております。お申し込み、お問い合わせは、
熊本県歯科医師協同組合(☎096-343-6400)までどうぞ。

	保 険 名 称	保 険 の 内 容
運 営 対 策	総 合 火 災 共 済	火災のみならず、落雷、破裂、爆発、騒擾、水ぬれ、建物外部からの物体飛来、衝突、盗難の他、風水雪害、地震による火災に対しても補償をいたします。
	診療所休診保険	火災、破裂、爆発等により診療所で診療が出来なくなった場合、その間の休業補償をいたします。
	歯 科 医 師 賠 償 責 任 保 険	現在先生方にご加入いただいております。万一の医療事故、あるいは施設所有管理に基づく賠償責任を担保いたします。
ス タ ッ フ 対 策	労 災 総 合 保 険	政府労災の上乗せ保険であり、業務中あるいは通勤途上の事故で、政府労災から給付を受けた場合、その上乗せとして追加補償をいたします。
	代 診 費 用 保 険	医師が病気・怪我によって就業不能となり、事業主である先生が代診医師を雇い入れ、費用を負担した場合、事業主に対して実損を保険金としてお支払いします。
	従 業 員 休 業 補 償 保 険	勤務医・看護婦・X線技師等、医療機関に勤務する従業員が、病気・怪我によって就業不能となった場合、事業主である先生が従業員に支払い続ける給与等の費用に対して実額を保険金としてお支払いします。
事 業 主 対 策	所 得 補 償 保 険	病気あるいは怪我により仕事が出来ない状態になった場合、その間の収入を補償いたします。代診依頼の費用としても活用できます。
	家 族 傷 害 保 険	ご家族全員が自動的に保険の対象となり、ほとんどすべての傷害事故及び日常生活におきます賠償事故を補償いたします。
	学 生 総 合 保 険	学生の傷害保険から賠償事故までワイドに補償、また扶養者が万一のとき卒業までの学費の一部も補償いたします。
	介 護 費 用 保 険	寝たきり・痴呆になったとき、誰に面倒をみてもらいますか。もし長期間寝たきりになっても、経済的負担をカバーします。亡くなってから保険金をもらうのではなく、生きているうちにもらいましょう。
	自 動 車 事 故 総 合 保 障	対人・対物・搭乗者・自損事故・無共済車傷害の5つがセットされています。対人事故のみならず対物事故でも責任をもって示談代行いたします。
	自 動 車 事 故 見 舞 金 共 済	事業主の自家用自動車を対象とし、事業主または従業員が不測の人身事故をおこした場合に、事業主の喪った利益や当面の出費に対して一定額の見舞金を支払います。
レ ジ ャ ー 各 種	ゴルフ保険	ゴルフのコンペまたは練習中に、他人に怪我をさせたり、自分が怪我をした場合、また用品の破損、盗難、ホールインワン達成の場合補償いたします。
	レクリエーション総合補償プラン	ソフトボール大会、ボウリング大会など団体(50名以上)活動中のみの傷害保険であり、通常は一日だけの契約となります。
	国内旅行傷害保険	日本国内の旅行中、偶然な事故で怪我をした場合、保険金をお支払いいたします。
	つ り 保 険	釣行中の傷害保険、漁具の盗難、破損、他人に対する賠償責任保険がセットされ、釣り人の総合保険となっています。

編 集 後 記

阪神淡路大震災で明けた今年は、まあ実にいろんな出来事があった。各地での地震、火山活動も活発な年だったし、オウム事件では驚くべき犯罪の数々が明らかにされ、テレビに釘付けにされた。また、バブル崩壊の後遺症とはいうものの、銀行や信用組合の倒産など一昔前なら考えられないような事件もあった。私たち一般庶民にはなかなか簡単には融資をしてくれないのに、「大物」政治家関係筋には、数十億単位の金を無担保で貸してしまい、その経営破綻のつけは結局国民に押しつけてしまうなど、まったくもって腹立たしい。いかにも往生際の悪かった山口元大臣がやっと逮捕され少しはすっとした気持ちになったが、今後政治家の贈収賄、汚職事件がなくなっていくとは到底思えない。

国会のやり取りなどばかばかしくて久しく興味がなかったが、今、国会がおもしろい。宗教法人法の改正問題、新進党党首選びなど、次の選挙を見越しての各党派、派閥の思惑もあるのだろうが、オール与党、なあなあの政治よりも、多少“すったもんだ”して論戦華やかな方がおもしろいし、わかりやすい。是非、議員の諸先生方、自らの主張を明確にして正々堂々と論戦してください。

来年は診療報酬改定の年。毎回期待を裏切られることが多いが、今回は中原会長が議員になられて初めての改定。ついつい期待が大きくなってしまう。中医協で歯科は5.46%の引き上げ要望を行ったらしい。簡単には行かないと思うが、医療現場としてはこれくらいは引き上げてもらわないと医療経営はいっそう危機的状況になってしまい、医療の質の低下は避けられない。中原会長には、歯科医療の機器について、正々堂々と国会の場で声を大きくして発言して欲しいし、厚生省にも積極的に実情を訴えて欲しい。期待しています。

さて、前回からの企画“学生時代の思い出”はどうでしたでしょうか。

次号の中岳に向けて会員の先生方に原稿依頼の文書を発送しています。運良く(?) 依頼が届きました先生はご協力よろしく願いいたします。

(T. H)

熊本市歯科医師会会誌

第 91 号

発行日 平成7年12月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者

中 根 俊 吾

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL096-356-6433 FAX096-311-1388